

## 会 議 録

1 会議名	平成22年度 第5回河内自治会議
2 開催日時	平成22年10月26日(火)午後2時00分～午後4時15分
3 開催場所	河内地域自治センター 2階会議室
4 出席者	<p>【委員】            中村祐司(会長), 山根登(副会長), 伊藤昭博, 菊地久美子, 小嶋由美子, 駒田静雄, 櫻井清一, 渋井トミ子, 五月女勝正, 五月女純, 手塚米子, 西岡隆義, 福田義雄, 前野巖, 松谷悦広, 森本喜美子</p> <p>【事務局】            河内地域自治センター所長, 河内地域担当参与, 地域経営課長, ほか5名</p>
5 公開・非公開	公開
6 傍聴者数	【傍聴者】 3名
7 会議経過	(1) 開 会 (2) 協議事項 ・まちづくりに関する施策の提案について (3) その他 (4) 閉 会

### 1 開 会

事務局	<p>皆さん, こんにちは。</p> <p>ただいまから, 平成22年度第5回宇都宮市河内自治会議を開会させていただきます。</p> <p>まず, 委員の出欠につきまして, ご報告いたします。</p> <p>本日は, 大田原委員, 清水委員, 中西委員, 永見委員から欠席のご連絡をいただいております。</p> <p>その他に, 渋井委員が, 若干遅れるとのことでございますので, 現在の出席者数は15名で, 過半数に達しておりますので, 会議が成立することをご報告いたします。</p> <p>それでは, この後の進行につきましては, 会長をお願いいたします。</p>
会 長	<p>みなさま, こんにちは。</p> <p>前회가7月の会議で, その後, 8月に入りまして副会長と共に市長に答申書を提出させていただきました。前回は非常に暑かったと記憶しております。</p> <p>今日は, それから二ヶ月以上ということで, もう秋を感じております。</p> <p>今日の議題であります資料を拝見して, 各部会で勢力的に検討していただき, 来年3月に向けて, 我々のもう1つの活動である施策に関する提言を出す, という事で迫ってまいりました。</p>

本日の会議は、大きな第1歩となる事と思います。

部会での検討を最大限に吸収させていただきつつ、これを提案として持っていく際、皆さんの共通理解の基、方向性を取り入れたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、地域のまちづくりに関する施策の提案について議論していきたいと思えます。

全体部会と三つの部会に分かれて、部会ごとに様々な事を検討され、提案が出されました。

それぞれの部会で作成された提案の原案を、簡潔に部会長から説明をしていただいたうえで、自治会議として、何を提案していくのか、全体の大枠について、皆さんで議論をしながら、方向性を明確にしていきたいと考えております。

早速ですが、この並びの順番で、生活環境検討部会、スポーツ・教育・文化検討部会、自然・農業検討部会の順番でよろしくお願いいたします。

では、生活環境検討部会の部会長、よろしくお願いいたします。

## 2 協議事項

### (1) 各検討部会提案内容説明

<p>生活環境 検討部会 長</p>	<p>委員は7名です。</p> <p>平成21・22年度に亘り、11回の協議をいたしました。</p> <p>生活環境検討部会は、範囲が広く、生活に密着して話題も沢山ありました。</p> <p>今回、施策の提案に付いて資料1にまとめました。</p> <p>1つ目のテーマとしては、高齢者外出支援事業です。</p> <p>これは、70歳以上の高齢者が、市、交通事業者の助成を受けて、1,000円負担で、5,000円のバス乗車券を購入できる制度です。</p> <p>河内地区の公共交通網は、東、西、中央と三本の道路を使用して、宇都宮中心市街地に向かっています。</p> <p>地域内の循環交通機関がありません。</p> <p>生活に密着した、高齢者が外出する医療機関や買い物などに利用できません。</p> <p>外出支援事業の範囲内で、タクシーを利用できるようにと、新たに提案しました。</p> <p>課題はいろいろあり、すぐには難しいかと思いますが、是非、高齢者のタクシー利用への支援を拡大して欲しいと思えます。</p> <p>ある自治会では、利用券を発行し地域ボランティアが、高齢者等の支援をしていますが、他自治会にまでは普及していません。</p> <p>タクシー利用によって利便性があがると思えますので、タクシーへの利用の拡大を提案します。</p> <p>2番目のテーマとして、道路整備についてですが、合併市町村基本計画では、8路線の事業となっておりますが、地域内の道路整備を見るといろいろ課題がありますので、道路整備を推進していただきたいです。</p> <p>そこで、河内地区内外の道路整備の基本計画を策定し、道路の整備推進と促</p>
----------------------------	---

進を図ることを提案いたします。

生活道路の整備安全を考えていただきたいです。

6メートル未満の道路を自転車、歩行者と自動車との区別をきちんとし、車優先から、歩行者、自転車を優先して欲しいと思うわけです。生活道路の整備に配慮していただきたいです。

3番目のテーマとして、公共交通機関の利活用についてです。

地球温暖化、環境問題も背景としてあると思います。

JR岡本駅の橋上化が平成25年度から工事が着手すると、市長の答弁や市議会の話でありました。

また、バス路線は河内地区内を南北に貫く三つの道路は、全て宇都宮中心市街地と結んだ運行であり、地区内を東西にネットするバス路線はないという背景があります。

JR宇都宮線の利活用という事で、岡本駅の利用は、自転車、自動車の利用者が多いが、なかなか駐車場が無いという課題があります。

駅前の月極の駐車場は有るが、時間制の駐車場は無いです。

そのため、鉄道を利用するための一時的な時間制の駐車場の整備が必要です。

土地事情の観点からも、駐車場を誘導する政策をお願いしたいです。

岡本駅からの新幹線利用者も多いので、宇都宮駅に到着する最終新幹線に合わせて、岡本駅に停車する在来線の下り普通列車の運行をJRに要望し、実現して欲しいという提案です。

路線バスの利活用については、利便性を考えて、路線、ルートバスを検討して欲しいです。

地域間の相互乗り入れが出来るようにして欲しいです。

現在は、関東バス、東野バスとお互いの権益があるようで、お互いの地域に入り込めないようになっています。

統一して入り込めるようにして欲しいです。

東野バスは、岡本駅を經由しての和久行きがあり、関東バスは、白沢を經由して白沢河原行きまでありますが、白沢宿から岡本駅へは行けないです。

また、岡本駅から白沢宿方面には行けないです。

権益を超えた相互乗り入れが出来るようなシステムが、必要ではないでしょうか。

県外から、JRの鉄道を利用して来る方への配慮もお願いしたいです。

また、地域内を循環するバスも検討していただきたいので、バス利用の利便性に配慮した路線網の確立のため運輸・交通関係機関と協議し、その実現を図ることを提案します。

以上4点について、生活環境検討部会から提案します。

会 長

ありがとうございました。

提案4つということで、資料1ページと2ページですね。

提案2については、自動車道、自転車道、歩行者道と内容が分かれるという事ですが、よろしいでしょうか。

では、スポーツ・教育・文化検討部会長、お願いいたします。

スポーツ・教育・文化検討部長

スポーツ・教育・文化検討部会は部員が6人です。

総合的に河内の状況を把握しようという事で、協議いたしました。

その中で、スポーツ・教育・文化には、それぞれ課題がありますが、分野ごとにまとめてありますが、集中した提案をした方が良いということで、その中から一つに絞りました。

やるべき施策は沢山あるということで、困ったことだなと思っております。

スポーツ・教育・文化とは、現実には、自然に学ぶとかの学びが入ってきてまして、自然・農業検討部会と兼ね合いになるかもしれませんが、あえて一緒に盛り込ませていただきました。

1つにまとめましたので、背景のところからお話させていただきます。

旧河内町はスポーツ・教育・文化活動の盛んな町であります。

宇都宮市に包含され、その特徴が薄れてきていると言うのが、我々の今の実感であります。

次に、宇都宮市が地域ごとに特色を出した活動の推進を目指しており、河内地区は白沢宿、河内総合運動公園、日本の里 100 選に選出され自然に恵まれた下ヶ橋など、市民活動の活発な地区です。

白沢宿の会、下ヶ橋のNPOグランドワーク西鬼怒など、大変活性化している地区だと自負しております。

次に、文化面においては、奥州道中の宿場町の原型を留める白沢宿、各地域が保存継承する飾り屋台や天棚や岡本城址など、文化的歴史的な遺産も多々有しております。

岡本駅周辺から、都市化の波が押し寄せる中ではあるが、東の鬼怒川、西の里山、各種の湧水田園風景が温存されている貴重な地域であると認識しています。

素晴らしい環境と自然を有する河内地区は、宇都宮市民の、憩いと学びと健康づくりの拠点となる条件が整っており、積極的に活用していける条件を満たしております。

以上が、我々の部会の認識です。

これに基づいて、提案は、白沢宿を核とした活性化、諸施策の集中的推進にまとめさせていただきました。

この中には、教育・文化・スポーツすべてにおいて、包含されているという考え方です。

どのような課題があるかと言いますと、まず、行政の資金が厳しい中、市民と一体になった活動が望まれているということが言えると思います。

有限である資源の分散化を回避し、集中投入による効果の絶大化を計る必要があります、一元化して、しっかりやるべきだと考えております。

各自治会、河内地区まちづくり協議会、魅力ある学校づくり協議会等々、各種団体がさまざまな活動を展開していますが、ふるさとの活性化には、各種の団体・市民が一元化した目標を定めて取り組んでいくことと、幅広い支援が必要です。

物質文明の進化により心の安定を欠いている現在、心身の鍛錬による健康な

	<p>心身の醸成に、自然に親しめる「ふるさと」による癒しの場が必要となっています。</p> <p>住みよいふるさとづくりの思いを有する市民の、活動へのきっかけづくりの核を作る必要があります。</p> <p>物事が分化し過ぎて、子ども達のふるさとでの遊び・学びの場が限定されています。</p> <p>総合的な学びの場を地元で整備し、その場において子ども時代から参画し、築いていける場作り、子ども達自身がふるさとづくりに参加し、活動できる場が必要です。</p> <p>まず、白沢宿の整備支援と市民活動への支援を要望したいです。</p> <p>次に、白沢宿を起点とする文化・歴史散策、ウォーキング・ジョキング・サイクリングコースの整備。</p> <p>鬼怒川河川敷は、憩いの場・スポーツの場としての整備推進が必要です。</p> <p>県が管理していると思いますが、それも含めてということです。</p> <p>河内総合運動公園周辺に、農業と触れ合える、地産地消店と農業・体験場所の整備が必要です。</p> <p>これは、自然・農業検討会部会と重なり合いになるかと思えます。</p> <p>文化遺産である飾り屋台、天棚などの常設設置場所を求めたいです。</p> <p>児童・青壮年市民のまちづくり活動参画への促進策を構築すべきです。</p> <p>熟年層が主でなくて、これからを築いていく若者を、どうやってこの様な活動に引っ張っていくかの施策を、大いに構築すべきです。</p> <p>これらの背景になっていることなどは、資料に3枚ほど記載してあります。</p> <p>河内を活性化するためには、白沢宿周辺を総合的に開発して、ここを核として、河内全体を活性化させていくことが一番有効ではなかるうかというのが、我々部会の最終的な結論です。</p> <p>以上です。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>提案としては、一つですが、集約かつ関連して行うという事です。</p> <p>それでは、次に自然・農業検討部会からお願いいたします。</p>
自然・農業 検討部会	<p>自然・農業検討部会では、4つの提案をさせていただきます。</p> <p>第1の提案ですが、その背景には、当地域は、鬼怒川水系の自然に恵まれているということと、この地域では、西鬼怒の桜づつみ、日本の里百選の一つ谷川生態系保全区、西部丘陵地区のフクロウの里・フクロウ営巣森林、グラウンドワーク西鬼怒の活動拠点がある白沢公園と、環境保全に関する活動が盛んに行われていますが、市民には十分理解されておらず、憩いの場・癒しの場となっていないのが現状ではないでしょうか、という認識です。</p> <p>そこで提案ですが、自然散策と当地区の伝統文化や史跡を学ぶ周遊コースの整備。</p> <p>これは、今、説明がありましたように、スポーツ・教育・文化検討部会と重なると思うのですが、自然だけでは、都市部の人を呼び込むだけのものにはならないのではないか。</p>

ここに、歴史と地区の伝統文化を含めた周遊コースの整備が必要ではないかということで、この提案をいたします。

当地区の活性化のために、当地区の自然探索と、奥州街道の宿場町として栄えた白沢宿の史跡や伝統文化を学ぶ、周遊コースを整備し、季節的にツアーコースを設定し、広く市民に情報を提供し、地域交流をはかることが望まれます。

また、グリーンパーク白沢周辺に植樹して、周遊ウォーキングコースを整備し、更には、西鬼怒川から水を引いて、遊水エリアを作るなどして、水辺空間を充実させ、子どもから大人までが楽しめる場所を提供し、地域の活性化につながっていきけるのではないかと提案です。

2つ目としては、農業振興ですが、当地区は米作中心に発展してきた農村地帯ですが、最近の米の生産調整や米価の低迷などで、厳しい農業経営を強いられ、後継者不足にも悩まされています。

このような状況は、国内共通の課題ですが、全国各地で、農協や生産者グループ、第三セクターなどによる農産地で直営店ができていて、レストランや交流施設などを併設して、たくさんの集客を図り、高収益を上げている所が多くみられます。

このような施設は、生産者の顔が見える安心・安全な農産物を求める消費者が増えつつある中で、都市住民との交流が図られる点でも、より高く評価を受けております。

是非、この地区にも、農産物の加工場・直売所を設置し、地域の活性化を図って欲しいものです。

提案の根拠としては、従来のように農産物の生産をするだけの農業ではなく、収穫された農産物を加工して付加価値をつけ、更には、販売までを担う、農業の6次産業化を進めることにより、生産者の収益率を上げることができ、農業経営の安定化につながります。

直売所では、消費者と対面販売をすることにより、生産者の思いを消費者に伝えることが大切ではないでしょうか。

消費者が何を求めているのかを把握することもできます。

農村加工所は、農閑期の労働配分のうえで有効な場であり、農村婦人や農村高齢者の働く場所も提供でき、更には、都市部と農村部の交流の場としても活かされるのではないのでしょうか。

3つ目の提案は、大きな問題で、環境保全型農業と水資源ということです。

環境保全型農業とは、簡単に言えば、環境に優しい農業で、環境に負荷をかけない農業となります。

最近、環境保全や食の安全性に対する関心が高まっていますが、消費者が求める安心・安全な農産物を提供するとともに、環境への負荷の低減を図る農業への取り組みや、あらゆる生き物の命の源である、清浄な水の確保と保全が求められているのではないかと認識があります。

そこで、環境保全型の農業と水資源の保全に取り組むことということで、化学農薬や化学合成肥料の使用を5割以下に抑えた特別栽培など、環境にやさしい農業は、安全・安心な農産物の生産手法として評価されており、また自然

環境の側面からみても、土壌や水質汚染の低減につながり、ひいては多様な生態系の保持・保全にもつながります。

農村は農産物の生産地であるだけでなく、田園風景とそこに生息する多様な生き物は、そこに住む人々だけでなく都市部の人たちにも「憩いの場・癒しの場」を提供してくれます。

当地区においては、宇都宮市の上水道の水源があることから、清浄な水資源の確保と保全に取り組むことで重要な役割を担っていると考えます。

最近の農業の流れの一つとして、先進国では、環境保全型の農業が重要視された手法であると考えられていまして、それと、生物の生態系を考えた生物の多様性の問題あります。

付加価値を付ける農法として、有機農業までは含めていませんが、農薬を半分以上にする農法を取り入れれば、十分にやっていけるのではないのでしょうか。

また、当地区においては、4年前から、逆面、古田、長峰、東組の4地区では、農地水環境保全向上対策事業として、国の補助金をもらって、農薬の使用を5割以下に抑えた特別栽培の農業を実施しており、実績を上げていると聞いています。

担当者に聞いたところ、フクロウ米として普通栽培米の倍の値段で販売しているということでした。

安い農産物を生産するだけでは、これからの農業はやっていけないのではないかということも含めて、是非、環境保全型の農業を進めていただきたいと思えます。

最後に食育についてです。

これは、教育分野と重なる部分ですが、飽食の時代といわれる中で、子どもたちにも広がってきた生活習慣病や偏食、欠食などによる栄養バランスの崩れなどが問題になっています。

安易に与えられるスナック菓子や清涼飲料、インスタント食品で手抜きされる家庭での食事、好き嫌いの激しい食生活や孤食など子どもを取り巻く食に係わる不安材料が山積しています。

地域や学校で、食育を推進しようというのが提案です。

食について興味、関心を持ち、これらについて学ぶことは健康な生活を送るための基本となるものです。

また、食は生命の維持のみでなく、人間形成などに深く係わってくるものなので、地域や学校などで積極的に取り組むべき啓発活動であると考えます。

一人ひとりが、食についての正しい知識を持ち、食文化の知識を深め、自ら考える習慣や、判断する力を身につけるための食育を、小学校時代の早い段階から始める必要があります。

以上です。

## (2) 提案に向けての協議

会 長

ありがとうございました。

各部長から、これまでの議論を踏まえて、提案について説明をしていただきました。

	<p>11の提案が出されていますが、一つひとつの提案の意を汲む形で、施策に向けてつなげていきたいと思えます。</p> <p>今日は、具体的な文面の表現ではなく、こういう方向で施策に繋げていきたいという方向で、議論していただいて、今回と次回で、中身を固めていきたいと思えます。</p> <p>この提案の中身の良し悪しではなく、まちづくりの施策の提案としてつなげていくには、どういうことなのか理解していただきたいです。</p> <p>その関係で勝手ながら、最初にスポーツ・教育・文化検討部会、自然・農業検討部会、生活環境検討部の順番で、進めさせていただきます。</p> <p>資料2を見てください。</p> <p>是非、ここに属する部会の方にも補足をしていただきたいですし、それ以外の方からも、質問等を出していただきたいのでよろしくお願いいいたします。</p> <p>いかがでしょうか。</p> <p>補足説明でも結構ですし、それ以外でも結構ですので。</p> <p>集約をして、推敲に推敲を重ねてありますが、いかがですか。</p>
委員	<p>スポーツ・教育・文化検討部会での文化・歴史散策、ウォーキング・ジョギング・サイクリングコースの整備と、自然・農業検討部会の自然探索、周遊ウォーキングコースの整備とは、ひとつにまとめたほうが良いと思えます。</p>
会長	<p>私の見解ですが、重なってもかまわないと思えますが、その辺のところは、事務局としてどうですか。</p> <p>無理して、折衷案にすることは無いと思えますが。</p>
事務局	<p>似たような提案であれば、まとめていただきたいと思えます。</p>
会長	<p>文言についてですか。</p>
事務局	<p>項目ごとにまとめる形で、提案を出していきたいと思えますので、似通ったものであれば、まとめていただければと考えております。</p>
会長	<p>そうですか。</p>
委員	<p>只今の懸案については、かねがね自然・農業検討部会でも、スポーツ・教育・文化検討部会とラップする部分だと考えながら、ただし専門部会としては課題として取り上げようと、議論を重ねてきたわけです。</p> <p>これは、専門部会だけでクローズする中身でないの、横断的に検討する中身であるという理解に立って、検討を進めていただきたいです。</p> <p>目線は同じ立場で、位置づけも同じように、提案されていますが、最終的には、河内自治会議の活動提案としてまとめて欲しいです。</p> <p>どのようにまとめていくかについては、前回提出されたような要領で、部会ごとの提案でなく、河内自治会議の活動経過として整理されれば、ラップした繰り返しの提案でなくなると思えます。</p> <p>前回の提案資料の要領でまとめれば、一本化されるのではないかとと思えます。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>事務局の言っていることと、同じ内容ですよね。</p> <p>表記の段階で、今回の出していただいた検討部会のものが、交錯してくるのが、悪いということではないですよ。</p>



事務局	はい、そうです。
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>私から、スポーツ・教育・文化検討部会に確認をさせていただきたいのですが、提案の最後の、まちづくり活動参画へと言うのは、この例にあげている白沢宿の整備支援から文化遺産の保存へと、それぞれの活動の中で、実際的にという意味ですよね。</p>
委員	<p>その通りなのですが、現実には、ウォーキング・ジョキング・サイクリングコースにしても、七福神めぐりや、白沢宿周遊コースなどの地図作りにしても、地元の住民が参加をして、自分たちで、掃除やたて看板などを作っていくてはならないと思います。</p> <p>お年寄りだけではなく、若者を参加させたい、子どもも一緒になってやっていくということです。</p>
会長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>後で事務局から確認が出てくると思います。</p> <p>とにかく、河内地区の住民が、自分たちでやっていくということで、それに対する行政の支援をとというパターンです。</p> <p>施策のまちづくりですから、行政にやってくれと言うのとは違います。</p> <p>まさに、ここが重要だと思います。</p> <p>これだけつめていただきましたので、文面は集約されておりますので、このまま土台として、良いのではないのでしょうか。</p> <p>部会のすばらしいところは、ネットワークと有機的につなげているところです。</p> <p>おそらく、宇都宮市の他の地区でも、これを実践することで、やり方は違うかも知れませんが、河内モデルといいますか、とても良い施策であると思われる。</p> <p>方向性としてはよろしいかと思いますが、皆さんいかがですか。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>非常に推こうを重ねて、凝縮して、部会全体でまとめてありまして、すばらしいと思います。</p> <p>形式的な所から見て、事務局の方で何かありますか。</p> <p>いかがでしょうか、皆さん。</p>
事務局	今、提案いただいた課題の中で、何点か、もう少し詳しくお聞きしたいことがあります。よろしいでしょうか。
会長	はい、どうぞ、お聞きください。
事務局	白沢宿の整備、支援という事ですが、整備支援とは、どんなことをイメージされているのですか。
委員	<p>わかりました。</p> <p>白沢宿の整備の支援とは、今、白沢宿の会ががんばっています。</p> <p>宇都宮市か県からか、補助金が出ているようです。</p> <p>宿の会だけに任せるのではなくて、もっと周りを含めて応援するという体制</p>

	<p>を作って欲しいということです。</p> <p>宿の会に、NPO法人がいくつも入っているのも、いいではないですか。</p> <p>宿の中の弁当屋とか、酒屋とか、お店の活性化の会とか、いろいろなことをやっていって、全体的に共栄していくという考え方です。</p> <p>白沢宿の坂道のところも散策するとなれば、安全な歩道を作って欲しいということが出てくるでしょう。</p> <p>宿を活性化していくためには、歩く通路も何年計画で作ろうとか、公衆トイレを作ろうとか、提案が出てくるかと思います。</p> <p>この施策の核を育てることを支援して欲しいというのが、我々の考え方です。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>白沢宿の整備支援関係は、歩道であったり、お客が増えればトイレも必要ではないかということが、わかりました。</p> <p>整備がいくつか盛り込まれていたものですから、行政の資金が厳しいものですから、お聞きいたします。</p> <p>次に、ウォーキング・ジョキング・サイクリングコースの整備ですが、これは現在の道路に、安全に周遊できる歩道を造るというハードの整備ということですか。</p> <p>併せてお伺いいたします。</p>
委員	<p>これは、ハードな部分もありますが、ソフトな部分もあります。</p> <p>白沢宿から桜づつみまで、片側に歩道ができています。</p> <p>その前後のところ、どこを起点にして歩くかというコースにもよりますが、道路を横断するようになるところには、いずれ信号機が必要になり、付けていただくことにはなりますが、安全な施策が必要になると思います。</p> <p>白沢宿の既存の農道が一般車道に開放されていますが、ある農道は、制限をしても良いのではないかと我々は思っています。</p> <p>農道は、本来農業のための道路であるにもかかわらず、大型車が通行し、補修工事がままならない現状になっています。</p> <p>学童優先の学校の通学路の道路と同じように、区別しても良いのではないかと思っています。</p> <p>このようなことをやっていけば、また新たに歩道を作るというようなこと以外のことが組めると思います。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p>
会長	<p>一つ一つやっていきますか。</p>
事務局	<p>もう一点、提案の飾り棚、天棚の常設展示、場所の設置についての整備セクターは、どのようなものを想定されているのか、お聞かせ願いたいです。</p>
委員	<p>ここは、一番強く言いたい所です。</p> <p>現実に、合併市町村基本計画の12事業の中で、ここの自治センターを、生涯学習センターに移設しようという案が出ています。</p> <p>その後、どうするのかという案が出ておりません。</p> <p>この施策をもって白沢宿を核にして、文化もスポーツもとなれば、この自治</p>

	<p>センターの建物が、大変有効な建物になると思います。</p> <p>今、益子では、飾り屋台は、空調のある部屋に置かれていて、いつでも人が見られるようになっていきます。</p> <p>河内には、沢山の飾り屋台や天棚が在りながら、倉庫にしまっただけで、倉庫は作りましたが、見られる状況になっていません。</p> <p>ここが生涯学習センターに移転するのであれば、この資源を、この建物を利用して、天棚をお借りして来て、2年位おきに交代しながら展示するとか、文化財を飾っておくとか、河内の歴史を、岡本城址で発掘された物を展示するとかすれば、ここが白沢宿の文化発信基地となる訳です。</p> <p>そういう事を踏まえて、これからの自治センター移転の話を進めていただきたいと思っています。</p> <p>以上です。</p>
会 長	<p>わかりました。</p> <p>重要なことですね。</p> <p>事務局としては、整備ということにコストをつかって、行政が市民の同意もなしにやるということではなく、まさに参画なのです。</p> <p>知恵も出し、自分たちで出来ることをやりつつ、行政の支援を得るという整理なので、その方向性がわかれば、このような書き方で進んで行けたらと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p>
委 員	<p>追加でお話させていただくと、総合運動公園があり、立派な駐車場ができてあり、この自治センターにも、前と西側に駐車場があります。</p> <p>これは、河内地区には、他の所から多くの人に来ていただいて、宇都宮市の中でも、すばらしいロケーションや施設も持っているということです。</p> <p>バラバラの施策でやるのではなく、一本化して、集中した施策ができることを、我々はものすごく期待しています。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>この後、皆さんの話を聞きながら、事務局とすり合わせて、文面を作っていこうと思っております。</p> <p>次に、自然・農業検討部会の提案1です。</p> <p>これについても、説明の中での整備の意味としては、やはり自分達でアイデアを出して、できることはやりつつ、行政と協働でやっていくということです。</p> <p>そうであれば、非常に具体的ですし、他の地区のそれぞれの自然を生かした、伝統文化や史跡などがあるわけで、こういった所の見直しにもつながっていくような広がりを持った提案であると思います。</p> <p>出来るだけ、個々の主旨を生かせる提案としていきたいと思っています。</p> <p>いかがでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>

<p>会 長</p>	<p>それでは、そのようにさせていただきます。  それでは2ページの資料3を見てください。  これも、非常に検討の経過が出ていると感じまして、農産物の加工所，販売所の設置というように具体的ですね。  マーケットの視点で見れば，いろいろな地区にできてしまうと飽和状態となりますが，地区の特色を活かして，特に6次産業化し，一貫してやっていくモデルケースを自分たちでやってみようということです。  これも，提案としては，良いのではないかと思うのですが，他の部会の方，どうでしょうか。  ご意見をお願いします。</p>
<p>各委員</p>	<p>意見なし。</p>
<p>会 長</p>	<p>それでは，次の提案3です。  非常に丁寧に説明していただき，趣旨がわかり，環境保全型農業と水資源についてわかりました。  発言の中にありました，4地区で国から補助をもらっているフクロウ米については，4地区の取り組みを提案の中に盛り込む形にすれば，提案1・2と同じように具体性が出てくると思うのですが。  提案3の具体的なこととして，提案1・2に匹敵することをあげるとすれば，どのようなことがあがるのでしょうか。</p>
<p>委 員</p>	<p>今，お話しした4地区とは，4年前から始まりまして，この地区全体から見れば一部ですが，農業の厳しい中で，農業振興を考えると，外せない手法の一つだと思います。  全地区全員が参加するわけではありません。  最近では，質の高い農産物を求めている人が増えてきていますので，高級志向の人に対応できる農産物を生産することが必要だと思います。  この地区は，農業技術の高い優秀な農家が多いと思っています。  環境保全型農業とは，技術的にかなり難しいのですが，挑戦していただいて，農業経営の安定化を図っていく時代だと思っています。  ハイレベルな農業に取り組んでいただければと思っています。  そうすれば，豊かな農村地帯を作っていけるのではないのでしょうか。  4地区をここに入れなくても良いとも思います。  例えば，先進的な4地区がありますという形で，説明のときに申し上げたのです。</p>
<p>会 長</p>	<p>提案1・2と比べると，提案3は，もう一步，具体的なものがあると良いと思うのですが。  具体的に，提案1では周遊コース，提案2では加工所・直売所が出てきますが，提案3では，ある農家をモデル農家とするということですか。  もう一步，具体的なことがあると施策として整理しやすいのですが。</p>
<p>委 員</p>	<p>自然農業検討部会の中で，部員が強調している水資源の保全については，相当力を入れて取り組んでこられました。  ここに掲げられていない事柄とは，公共下水道の普及をはじめ，家庭での合</p>

	<p>成洗剤等の使用を改めて、環境汚染の軽減を進める等、更なる取り組みが求められるという我々の議論がありました。</p> <p>継続中であり、まだまだ終わりではない、エンドレスの取り組みであることを強調しなくてはならないと思います。</p> <p>合成洗剤の不使用の拡大を、アピールしていかなくてはならないと思います。</p>
会 長	<p>そういうところで、河内地区は、まず先導するということによろしいでしょうか。</p>
委 員	<p>そういうことです。</p>
会 長	<p>そういう言い方でしたら、具体的に書けますかね。</p> <p>意図はわかりました。</p>
委 員	<p>農業としては、連動という意味で、農薬の話は大事ですが。</p> <p>それプラス家庭の取り組みという事を含めれば良いのではないのでしょうか。</p>
会 長	<p>はい。わかりました。</p>
委 員	<p>今、説明がありました、水資源の保全・確保ということは、第1回目の2年間の中で出てきましたので、ここでは外しました。</p> <p>環境として、大気、土、水、この三つが汚染されて行くのが問題であり、世界一般に言われていることです。</p> <p>環境保全型の農業をすることによって、綺麗な水資源も確保できます。</p> <p>家庭で使われる合成洗剤による汚染も、非常に問題になっています。</p> <p>これも含めて入れた方が、わかりやすいかも知れませんね。</p> <p>それを加えていただければ、なお結構だと思います。</p>
会 長	<p>水源があるということも含めて、率先してモデル的に進めるということですね。</p> <p>河内地区だからこそ、出来るということですね。</p> <p>それでは、提案4に移らせていただきます。</p> <p>食育については、どうでしょう。</p> <p>宇都宮市でも、全体的に取り組んでいますし、提案の価値はあると思うのですが、中身を見ると、市も試行錯誤しながら進捗のところですので。</p> <p>提案1・2・3とは、違うような気がしますが。</p> <p>食育は重要ですが、いかがでしょうか。</p>
委 員	<p>会長の考えはわかりませんが、今、幼稚園でも農家に行って芋掘りなどを行っています。</p> <p>自分で採ってきた物は、嫌いなものでも、自分で食べてくれます。</p> <p>この河内地区の幼稚園・小中学校では、地元の農家の皆さんから応援していただいています。</p> <p>それを定着して、農業の方と連携して、自分で作って・育て・食べる教育を定着する場所として提案することはあると思います。</p> <p>そういう意味合いでの食育であれば、良いのかと思います。</p> <p>今の状況で、減農薬や自然農法と言っても、5割も高ければ買わないのが現状です。</p> <p>スーパーに行けば、安売りで添加剤が入っていても、買うのが当たり前みたい</p>

	<p>になっています。</p> <p>せめて、自分のうちで食べるものは、5割は自分の家で調理しましょうというような運動を始めなければ、だめなのかなと思っています。</p> <p>食育を出すのであれば、子どもたちが、作ることに直接接して、食に対して興味を持ってもらうことを、農業地域である河内で、支援としてやれるかどうかだと思います。</p>
委員	<p>学校教育の中ですよ。</p>
会長	<p>もちろんそうです。</p> <p>河内地区の独自の農業資源を活用したということです。</p> <p>文章を見るからには、提案の中には盛り込まれていなかったものですから。</p> <p>どのようにいたしますか。</p>
委員	<p>食育に関しては、私も強調して議論させていただきましたが、目的とするところは、地産地消を図るということに合わせて、学童が、お百姓さんの経験を積むという狙いもこめている訳です。</p> <p>逆に、生産者が学校で、学童と一緒に給食を食べるという実践的な事例があるわけです。</p> <p>宇都宮市で取り込んでいる食育とは、きわめて理念的な、一般的な、食べ物についての話だと、私は位置づけして理解しております。</p> <p>そうではなく、体験的な要素を取り入れて、地産地消を推進するということを強調している訳です。</p> <p>収穫の体験とか、合わせて一緒に給食を作るとか、食べるとか、その辺のところまでもっていければ、食育は生きた経験になるのではないのでしょうか。</p>
会長	<p>わかりました。</p>
事務局	<p>今の食育のことですが、宇都宮市では、宇都宮市食育推進計画を平成18年3月に作成しました。</p> <p>その中で保育園、幼稚園、学校等における食育の推進を行っています。</p> <p>地域の中での連携の必要性、家庭における食育の推進という項目もあります。</p> <p>農業とのふれあいでは、農業再建活動の推進、地産地消の推進、環境との調和、いろいろな分野ごとにまとめて、施策を展開しています。</p> <p>それと同時に、ライフステージに応じた取り組みも、きちんとまとめまして、推進している段階です。</p> <p>委員さんから出されている意見も実際、盛り込まれていると思います。</p> <p>こういうものは、別のものですよと言うものがあれば、盛り込んでいただければ良いのかなと思います。</p>
会長	<p>実践の段階に入っている中で、河内としては、更に、独自のものを進めていくことは素晴らしいことなのですが。</p>
委員	<p>市が施策として取り組まれているのは、分かっていますが、当地区としても、より具体的に推進したらどうか、という位置付けです。</p>

会 長	<p>私も言っていることは同じだと思うのですが。</p> <p>他のテーマというのは、他の地区に波及して、広がりを持つと思うのですが。実践の段階に入っていますので、そのところで、河内としては、さらに進めていくということです。</p> <p>それが、河内としての提案として上げるには、どうなのでしょう。これが提案として挙げるとなると、少し違うような気がしますが。提案の趣旨は、理解できるのですが、どうでしょうか。</p>
委 員	<p>自然・農業検討部会から、施策を4つ提案させていただいているので、3つにあえて絞っても良いのかなと思います。</p>
会 長	<p>そうですね。</p> <p>食育は方向性ということで、形式的には提案4は省くということで、そのように進めさせていただきます。</p> <p>自然・農業検討会の施策提案1・2・3とありますが、提案4は、河内独自の施策提案ということにさせていただきます。</p> <p>それでは、生活環境検討部の施策について、生活環境検討部は、広いテーマであり、部会としても、やり難い面もあるし、広がりもあることでした。</p> <p>提案1は、市としてもコストの問題がありますが、地域内交通の重要性を否定せずに、私の捉える所、清原地区のように、住民が自分たちで動いて、側面支援というか、そういうものがあると行政も動くのですが、そのものを行政が整理するのは、難しいと思います。</p> <p>提案1のように、タクシー利用の提案は、良いと思います。</p> <p>河内での取り組みが出来ると、他の地区にも、良い影響が出ると思います。</p> <p>提案2の重要性はわかるのですが。</p> <p>その内の2つとして、生活道路、市道の整備とありますが、まちづくりに対する施策ですので、要望とは分けて考えることが必要だと思います。</p> <p>県道の道路改良も重要ですが、市に提案して、市から県へ働きかけていくということもありますが、いかがなものなのでしょうか。</p> <p>県の道路行政として、膠着しているかもしれませんが、時間をかけて進めている類のものなので、この2つの課題を、提案として出していくには、難しいのではないのでしょうか。</p> <p>例えば、住民の参加を募り、コストを抑えるようなやり方をして、行政の支援を得るような方法ならばわかるのですが。</p> <p>いかがでしょうか。</p> <p>安全、快適な自転車道、歩行者道、緑道などの整備、道路環境改善を図るということで、提案していくということでいかがでしょうか。</p> <p>皆さん方、いかがでしょうか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>
会 長	<p>問題の切実さはわかるのですが、施策のまちづくりの提案としては、なじまないと思うのですが。</p> <p>行政の道路整備には頼ってられないので、我々で安全性に配慮して、できることからやっていく、という取り組みのシステムをつくるということです。</p>

	<p>それに対する支援をとということならば、わかるのですが。</p> <p>他地区においても、非常に参考になるわけです。</p> <p>案1のタクシーの件はそのままとし、道路整備については、安全、快適な自転車道のところを、できるだけ活かすような形で作らせていただいでよろしいでしょうか。</p>
各委員	異議なし。
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>要望とまちづくり提案は、微妙なところで重なるところがありますので、難しいですね。</p> <p>2ページを見てください。</p> <p>最終の新幹線が宇都宮駅停まり、それに接続し岡本駅まで行く電車がありません。</p> <p>採算性で動くJRに対して、この要望を市にしても、難しいと思います。</p> <p>沿線の方達が署名などして総意があって、運動とかが起こればと、良いと思いますが、なかなか厳しいのではないのでしょうか。</p> <p>採算抜きでは、JRとしても難しいのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>これは困難だとか、まちづくりの施策ではないとか言いますが、基本的に生活する場所でありますから、すべてまちづくりに関連するものだと私は思います。</p> <p>行政にやっていただかなくては、ならない事、それがあつてです。</p> <p>リーダーシップをとってもらわなくてはならない。</p> <p>地元の声を聞いて、始めて行政が動くというのも1つの方法ですし、行政から整備が促進されるべきではないかと思つてます。</p> <p>地元の協議を仰ぐのも、道路の整備に必要なものであつて、まちづくりとして住民運動が起きないからだめだとかでは、行政は動かないし推進されないと考えます。</p> <p>JRが難しいとかは、提案しなくては分からないです。</p> <p>地元住民が必要だと声を上げない限りは、実現できない訳です。</p> <p>河内地区から最終新幹線に接続する下り電車の提案ですが、その電車を氏家まで持っていけるような要望は、さくら市、高根沢町とか連携し、市がリーダーシップをとっていかなくてはならないと思つてます。</p> <p>そのような市民の声があるということをつ、吸い上げなければならぬ。</p> <p>相手がJRだからだめだと、最初から決めつけないで、説得していくことが必要で、そのため声がないと動かないので、だからその声を上げる必要があります。</p> <p>そのために、皆さんの声を集約して要望していくのが、行政に対する要望です。</p> <p>地域と行政が一体となつて協力して行うのも1つのまちづくりですが、生活する環境をつくるということもまちづくりだと私は考えています。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>例えば、要望について、河内地区の人々の考え方を知るために、アンケート</p>



	<p>調査を自分たちで行うのに、アンケートにかかる印刷とかの支援が欲しいとかならばわかるのですが。</p> <p>事務局に確認したいのですが、明確な要望の署名とかありますか。</p> <p>要望を聞くとか、多くの人が要望しているという何かがあるのですか。</p> <p>そのの所を調べる提案なら良いと思うのですが。</p> <p>それが無い中でということですか。</p>
委員	<p>現実として、最終新幹線からの乗り継ぎの手段が無いのです。</p> <p>アンケートとか要望があるから動くというのとは、私は違うと思います。</p>
会長	<p>皆さんの合意が得られれば提案していくのですが、要望しておくよと言われるだけで終わってしまうのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>そうではなくて、やはり、これは、繰り返し繰り返しやるしかないと思います。</p> <p>JRだからだめという、考えは取り入れるべきではない。</p> <p>必要なものは残すべきで、作るべきだと思います。</p> <p>それを提案するのは、ナンセンスだと言うのであれば、最初から否定するのであれば、やる必要は無いと思います。</p>
会長	<p>ナンセンスとは、言っていないのです。</p> <p>要望自体の価値はあると思うのですが、全体からすると、いかがなものかと思うのですが。</p>
委員	<p>価値観があるのであれば、提案するべきだと私は思います。</p>
会長	<p>2年半か3年前に、岡本駅前の整備の問題がありました。</p> <p>その時に、何で動かないか、整備が進まないのかということが、皆さんから自治会議に出たときに、自治会議の総意としては、住民の意向を把握するようなアンケートや話し合いの場を作ろうとしました。</p> <p>しかし、実現されませんでした。これについては、それで落ち着いたもので、なじまないと思うのですが。</p>
委員	<p>行政がはっきりと計画等を示さなければいけない。</p> <p>自治会に諮って、意見を聞いてからやりますでは、まちづくりもできないし、事業も進まないと思います。</p> <p>行政が主体となって説得し、意思が決定したならば、やりぬかなければならないと思います。</p> <p>反対があったからやりませんでは困ります。</p> <p>必要なものは、時間をかけてでもやるべきだと思います。</p> <p>調べたところ、名古屋市の市街地再開発事業は、頓挫して、20年過ぎてから整備ができた例もあります。</p> <p>町・市などの行政が、リーダーシップを取ってやらない限りは、なかなかまちづくりなどはできない。</p> <p>行政が作る計画に、住民の意見を良く聞くことも必要だと思います。</p>

会 長	<p>はい。わかりました。</p> <p>それが、生活環境検討部会の総意ということになりますので、他の部会の方たちも、それで行くというのであればいいのですが。</p>
委 員	<p>そのような要望はあると思いますが、提案3のJR宇都宮線岡本駅の利活用というのが、1番の提案になっています。</p> <p>提案1の駅へのアクセス手段としての自転車、自動二輪車の乗り入れは大いに結構だと思います。</p> <p>岡本駅をたくさんの方が利用できるように、岡本駅に繋ぐ交通手段をこれから、大いに整理しましょうとすれば、これから岡本駅は、だんだん利用者が増えると思います。</p> <p>岡本駅を使って東京へ通勤する人が、増えてきて、新幹線で帰る人がものすごく多くなれば、要望することになってくると思います。</p> <p>当面、提案3のJR宇都宮線岡本駅の利活用となれば、橋上化し、岡本駅を活性化するためには、使用する人をどうやって増やすかということです。</p> <p>岡本駅まで自転車で行けば、宇都宮市内には電車、バスで行けるといような施策を進めた方がよいと思います。</p> <p>今の状況で、新幹線で帰って来る人は、相当おられるでしょうが、河内地区市民の中では、それ程の数ではないと思います。</p> <p>これを唐突に出すよりも、いかに活性化するかということだと思います。</p> <p>国立病院のところに看護師学校を創るとか、リハビリの専門学校を創ったならば、大勢来るので、岡本駅前の商店街も発展するでしょう。</p> <p>そのような施策につなげていただいた方が、良いと思います。</p> <p>駅の橋上化は、とても良いことだと思いますので、岡本駅を、上河内と河内の拠点駅にしたいというのが、我々住んでいる者の考えです。</p> <p>わざわざ宇都宮まで行かなくても、岡本駅に行けば、何とでもなるというようになってくれば、良いなと思っています。</p>
会 長	他にいかがですか。
委 員	<p>私も生活環境部会の一員として、いろいろと検討させていただきましたが、この部会は非常に検討する範囲が広い、しかし、地域住民の生活安全と生活向上のためにというスタンスの中から、この4つの提案が出てきた訳です。</p> <p>例えば交通の利便性、岡本駅の利用向上になるとか、地域の連携を図るためにバス路線の問題とかが出てきました。</p> <p>その中で、生活向上の基盤から、地域住民がいかに、より良い生活ができるかという提案ですから、利活用を検討していただければ、検討した委員の一人として幸いかなと思い発言させていただきました。</p>
会 長	提案は、このままやるべきだという考えですか。
委 員	皆さんからの意見の中で、これは次に回しても良いとか、削除してもいいとかになれば、やむをえないですが。
会 長	<p>どうでしょうか。</p> <p>部会の方々、他の方々、いかがでしょうか。</p> <p>岡本駅の利活用については、課題のところを膨らませることになるのでは</p>

	<p>うか。</p> <p>もう少し出していただかないと。</p> <p>いかがでしょうか。</p>
委員	<p>提案3の課題のところ、駅へのアクセス手段としての中で、駅周辺には月極め駐車場はあるが、時間制駐車場が極めて少ないとあります。</p> <p>その駅周辺に私は住んでいるのですが、かつては町営で、今は市営の無料駐輪場がありますが、無料駐車場はないです。</p> <p>もし、このことを提案する場合は、無料の駐輪場があることを触れた方が良いでしょう。</p> <p>区画整備が始まりましたが、今の駐輪場は、別の所に移転し、用地が確保されているそうですので、そのことは入れた方が良いでしょう。</p> <p>最終新幹線へ接続する下りの電車の必要性はあると思います。</p> <p>しかし、現段階としては、岡本駅を利活用して、利用者が増加したということがあって、さらに、最終新幹線へ接続する下りの電車の提案をすることが、良いのかなと思います。</p> <p>最終の下りの新幹線を宇都宮駅で降り、岡本駅へ行く電車の接続がなくて苦労した経験がありますので、この気持ちが十分わかりますが、ステップとしては、この様にした方が良いでしょう。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>どうでしょうか。</p>
事務局	<p>最終新幹線の接続への要望は、問題ないと思います。</p> <p>一般の陳情要望は認められたことですから、あえて自治会議の要望にのせなくても、地域の自治会や連合会、有志の方々から不満の声が上がれば、いろいろな団体に働きかけて、出来たら書面が付いていけば良いでしょうが、出すことができます。</p> <p>別なチャンネルでの、陳情、要望の仕方があるのではないかと思います。</p> <p>いかがでしょうか。</p> <p>自治会議のルートに乗せなくも、何とかなるのかなと思います。</p>
会長	<p>複数の委員の方からと、事務局からの意見がありました。誘導するつもりではありませんが、私もその通りだと思います。</p> <p>河内自治会議の施策の提案として載せるのは、少し、どうなのかなということですね。</p> <p>今回はそぐわないということで、収めさせていただいてよろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>異議なし</p>
会長	<p>では、そのようにさせていただきます。</p> <p>提案の4に移ります。</p> <p>バスの利活用についてです。</p> <p>中身は大変重要なことで、循環のバスルートの変更であり、提案3と似たような性格のようですね。</p> <p>行政から見ても必要性はわかるのですが、関東自動車や東野交通に、行政が補助金等を出したりするのでしょうか。</p>

	<p>要望することは重要ですが，現在の財源等の問題からは，清原モデルのような自分たちで担っていく工夫をされて，それに対して行政が支援をしていくような形だと思います。</p> <p>河内モデルを作りたいという思いで我々やっています。</p> <p>提案１のタクシー利用の適用拡大という，間を埋める利用券を利用した良い案が出てきていますので，これを取り入れた案ができないものでしょうか。</p> <p>皆さん，いかがでしょうか。</p>
委員	<p>専門部会長さんにお聞きしたいのです。</p> <p>３番目に，地域内の循環バスの運行が強く望まれますと書いてありますが，どの程度，検討されたのでしょうか。</p> <p>アンケートとかは，取ったのでしょうか。</p>
委員	<p>アンケートは取っておりません。</p> <p>部会の委員の方々が，生活の実感から，必要な事柄として提案しています。</p> <p>先進地を見てきたりして，地域と生活に密着しているか，利便性があるかという点から提案しました。</p> <p>循環バスがないと買い物とか通院とかには，今のバス路線網では充足されていないです。</p> <p>公共の施設等へも，自家用車がない方は，なかなか行くことができないです。</p> <p>地域内の循環バスがあれば，利便性もあるし，利用性も促進されると思います。</p> <p>そのようなことから提案しました。</p>
委員	<p>私も，結論は，こういうものがあれば良いと思います。</p> <p>この地区は，団地が分散していて，旧町のレベルでも，市になりうる人口があったわけです。</p> <p>これから高齢者も増え，地域内を循環するバスがあり，それを利用して，病院や買い物にも使われるのは良いことだと思いますし，必要だと思います。</p> <p>以前，清原の実態の研修に行った時，感じたことは，提案では無くて，地域が，どういうコースを作り，停留所の数，料金の設定などをとことん話し合ったそうです。</p> <p>月に約６０万円かかるそうですが，そのうち４９％は市から補助金で，それと地元自治会から支援と運賃収入でまかなっているそうです。</p> <p>何度か市の担当者にもお聞きしましたし，市長にもお聞きしましたが，今の財政事情では，市からやりますとは言えない状況ですとの回答でした。</p> <p>各地区で，どうしてもやりたいということで，不足分を補助して欲しいという場合には，相談に乗るそうです。</p> <p>この地区での必要性は感じていますが，河内で実践するのであれば，組織を作り，内容についてとことん突き詰めていかなければ，行政では動いてくれないと思います。</p> <p>必要であれば，提案だけでなく，組織を作るべきだと思います。</p> <p>提案だけでは，動かないのでだめだと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p>

<p>委員</p>	<p>まちづくり協議会におろしていても、何にもできていないようです。 専門的なアドバイザーがないので、組織化していかないとだめだと思います。</p> <p>市でアンケートを取り、まちづくり協議会に検討の依頼がありましたが、活動が実際には出来ていないようです。</p> <p>ルートを検討等は必要ですが、それらの専門的なアドバイザーがないと、簡単にはできないと思います。</p> <p>まちづくり協議会が、どのように動いているのかわかりませんが、実現するには問題があると思います。</p> <p>路線バスに対しても補助金が出ています。</p> <p>人の乗っていない空のバスを走らせているので、ルートの変更や延伸なりが必要だと思います。</p> <p>利用しやすいルートを、バス会社と市の交通政策課で考えて欲しいです。</p> <p>バス利用者の声を吸い上げて、実現できる方法を検討していくのが、市の交通政策課ではないでしょうか。</p> <p>まちづくり協議会や地域で考えていくのが、交通政策なのか疑問を持っています。</p> <p>単なる陳情でなく、自治会議として、組み上げて、総意として、要望や提案としていくことが、ベターだと考えます。</p> <p>住民の意見がないからやらないのでは、進歩がないし、これからの地域の活性化が望めない気がしました。</p>
<p>会長</p>	<p>地域内循環バス運行を望むことは良いのですが、望む言葉だけでなく、いろいろな中身のことについて、自治会議の委員の方が、制度設定をしたり、案を出したり、具体的なシステムを考えて作ったうえで言うのが、それが自治会議なのではないだろうかというご意見なのです。</p>
<p>委員</p>	<p>それを、自治会議でやっていただいた方が、よろしいと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>それが、部会だったのですが。</p>
<p>委員</p>	<p>アンケートですが、その結果はどうなりましたか。</p> <p>一年ぐらい前に協議会の名前で、アンケートを取った気がしますが、その結果はどうなりましたか。</p>
<p>委員</p>	<p>この問題につきましては、私も生活環境検討部会の中で、皆さんと一緒に検討して参りました。</p> <p>現在、まちづくり協議会では、行政から依頼を受け、地域内交通についての問題について、安心安全部会の中で肅々と検討を行っております。</p> <p>しかし、そう簡単には行かない問題です。</p> <p>私としては、この問題は、両方向から行った方が良いのかなと思います。</p> <p>まちづくり協議会としては、アンケートも取っておりますし、説明もしております。</p>
<p>会長</p>	<p>地域内循環バスの運行を望むのであれば、アンケートの結果や、こういう仕組みで自分たちがやるから、行政の人達と一緒に作りましようと言うのがいい</p>

	<p>のではないのでしょうか。</p> <p>これらのことを、清原のことも踏まえて、出していただけるかどうか、ということです。</p> <p>次回の会議との関係もありますが、11月中旬ぐらいまでに、生活環境検討部会から出していただければ、検討の余地はあると思いますが、難しいですか。</p>
委員	改めて検討するとは考えておりませんし、無理です。
会長	今後のスケジュールもありますし、他の委員の方からも出ましたし、優劣をつけるつもりもありませんが、他の部会と比べて、プロセスの過程が書面を見る限りでは、口頭での思いは伝わりましたが、中身が見えてこないのので、この思いは、提案1のところ、できるだけ反映させていただくということにさせていただきます。
各委員	異議なし
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>生活環境部会につきましては、提案1と、提案2の最後の課題のところを吸い上げる形で、安全快適な自転車道という形で、少し短めになると思いますが、すり合わせて作ってみます。</p> <p>提案3については、今回は見送りとさせていただきます。</p> <p>提案4も今回は見送りとさせていただきますが、地域内循環バスにつきましては、提案1のところ、少し盛り込むということにさせていただきます。</p> <p>スポーツ・教育・文化検討部会につきましては、説明も意図も、よくわかりますので、出来るだけこの内容を反映させた施策とさせていただきます。</p> <p>自然・農業部会につきましては、提案1はできるだけ反映したものとし、提案2もできるだけ反映したものとし、提案3については、口頭でいろいろと述べられましたので、家庭での排水処理の取り組みに触れながら、河内独自のところを盛り込ませていただきながら、作っていきたいと思います。</p> <p>提案4については、今回は見送りとさせていただきます。</p> <p>ここで、皆さんにお謀りしたいのは、これらの提案を、次回の会議までに素案としてまとめていくために、私と事務局の方で、項目表現について詰めて行きたいと思います。</p> <p>そのような調整作業に入っていく事について、了解をいただけますでしょうか。</p>
各委員	異議なし
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>皆さんの部会でのご努力や真摯な検討があったからこそ、できたものだと思います。</p> <p>それでは、委員の皆さんから、他に何か連絡がありますか。</p>
委員	<p>今のまとめですが、出来上がりでしたら、事前に送って欲しいです。</p> <p>そうすると、この2時間が有効に使えますから。</p> <p>このようにまとめたので、皆さん、検討してきてくださいとしていただけるとありがたいです。</p>

	<p>よろしく申し上げます。</p>
会 長	<p>次回の会議は、12月のいつごろになるでしょうか。</p>
事務局	<p>次回の自治会議でございますが、12月10日、金曜日、午後3時からを予定しておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>なお、詳細につきましては、後日、連絡させていただきます。</p>
会 長	<p>そういたしますと、11月中には、文案を詰めることができますか。</p> <p>遅くとも一週間くらい前までには、皆さんに、素案をお送りすることによってよろしいでしょうか。</p> <p>そのような形で、努力するということがよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>一週間前とは、お約束することは出来ませんが、出来るだけ早めに、お送りするように努力いたします。</p>
会 長	<p>精一杯、やらさせていただきますが、私と事務局だけで、素案を作るというわけにはいきません。</p> <p>自治振興部での協議も踏まえた素案となりますので、時間がかかることもご理解ください。</p> <p>場合によっては、直前になってしまうかもしれませんが、12月10日以前の出来るだけ早い段階で、皆さんに素案をお送りさせていただきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>今日は、この正念場のところで、三つの部会から、それぞれの成果を出していただいたことにより、素案に向けての輪郭、方向性、大枠が見えてきました。</p> <p>本当にありがとうございました。</p> <p>以上で、本日の会議を終了させていただきます。</p> <p>本日は、お疲れ様でした。</p>